

あなたの暮らしのそばに 広報 みはら

世界の頂点をめざして

耳の不自由な人たちによる世界一を決める大会「デフリンピック」が今月18日からトルコで開催されます。そのデフバレーボール競技に市出身・在住の狩野拓也さんが日本代表チームのメンバーとして出場します（関連ページ「若者×情熱」23ページ掲載）



瀬戸内三原
築城450年事業

- 市政フラッシュ 2
- 築城450年事業 今月のイベント情報 .. 3
- 三原シティカレッジ 4
- 国保だより 6
- イベント情報 10

7

平成29(2017)年
第148号

自転車とトライアスロンの合宿地に名乗り

市は、2020年に開催される東京オリンピックの自転車とトライアスロンの2競技で、メキシコ代表選手が大会前に練習などを行う事前合宿地として立候補しました。

県とメキシコオリンピック委員会は同国の各競技選手団が県内で事前合宿を行うことで合意しました。5月25日に広島市内で開催された協定締結式には市から天満市長が出席し、委員会の幹部などへ、国際規模の自転車競技会を中央森林公園で、国内トップレベルのトライアスロン大会を佐木島で開催している実績や、飛行機や新幹線で東京へ移動しやすいなどといった市の強みをアピールしました。

合宿地は県と同委員会が現地を視察



▲メキシコオリンピック委員会に市の強みをアピールする天満市長

するなどして最終決定します。自転車競技の合宿地には尾道市、トライアスロンには福山市も名乗りを上げており、市は今後の誘致活動に力を入れ、内定獲得をめざします。

☎スポーツ振興課

☎0848・647219

大和地域に地域おこし協力隊員が着任

市は先月1日、大和地域で活動する地域おこし協力隊員に、兵庫県神戸市出身の小泉甲祐さんを委嘱しました。

小泉さんは当面、地域を知ることを目的に農業法人などで活動し、将来的には休耕田の活用や特産品の開発・販売をめざします。

小泉さんは大学を卒業後、兵庫県内の婦人服の卸売会社で営業職として勤務。妻の出身地である大和町を訪れるうちに自然の豊かさや住民の人柄に魅了され、協力隊員を志しました。

委嘱式で天満市長は「若い力で地域の活性化に取り組んでほしい」と激励。小泉さんは「営業で培ったコミュニケーション力を生かし地域の魅力を発信していきたい」と意気込みを語りました。小泉さんの任期は来年3月末までで、最長3年まで延長が可能です。

市の地域おこし協力隊員は現在、鷺



▲天満市長と握手を交わす地域おこし協力隊員の小泉甲祐さん

浦町で1人活動しており、小泉さんは2人目。市は本郷地域、久井地域でも1人ずつ募集しています。

☎地域調整課

☎0848・676184

まちづくり戦略検討会議を開催

市は先月7日、まちづくりに関する施策などについて有識者から意見を聞く「まちづくり戦略検討会議」の今年度の初会合を開きました。

委員は学識経験者や会社経営者ら10人。座長に福山市立大学大学院教授の前山総一郎さん、副座長に広島市立大学特任教授の佐藤俊雄さんを選任しました。

会議では、委員が公開の場で市の施

策を点検する事業レビューを、秋頃に開催することを決めました。また、過去3回の事業レビューの総括として、累計で約2億円以上の経費削減ができた一方で、レビューに参加する市民判定者の応募率が約1.5パーセントにとどまっていることなどについても意見が交わされました。

委員からは「市民判定者の応募率を上げるために、制度の周知や募集を始める時期を早めるべきでは」という指摘が出ました。



▲今年度の方針について話し合った検討会議の初会合

☎経営企画課

☎0848・676270



築城450年事業 今月のイベント情報

第6回三原七夕ゆかた祭

8日(土)11時～22時、9日(日)11時～19時

ところ 三原駅前市民広場

内容 ゆかたコンテスト、グルメブースなど

☎三原七夕ゆかた祭実行委員会(☎0848・86・6758)

マリンデイ in 三原

17日(月・祝)13時～20時



ところ 三原港周辺

内容 音楽ステージ、グルメブースなど

☎みはらまちづくり兔っ兎(☎0848・63・5575)

三原浮城の陣 水風戦大会

23日(日)10時～15時

ところ 南小学校 屋外運動場

内容 水風船を投げ合って対戦相手の陣地を攻めるスポーツ大会

※雨天の場合は30日(日)に延期。

定員 16チーム(申し込み先着順)

※チームは補欠2人を含む7人1組。

参加費 1チーム 5,000円

申し込み先 三原水風戦大会実行委員会(☎0848・64・7555)



三原の魅力は無限大∞ MIHARAオクトパーク

29日(土)10時30分～16時

ところ 白竜湖スポーツ村公園(大和町和木)

内容 グルメブース、地元中学生による吹奏楽、中学生・高校生による書道パフォーマンスなど

●タコのつかみ取り体験(15時～) 要:引き換え券



対象 小学生以下

定員 88人(先着順)

参加費 100円

※10時40分から総合受付で引き換え券を配布します。

☎三原青年会議所(☎0848・63・3515)

型絵染バックの制作体験

23日(日)10時～12時、13時30分～15時30分

ところ みはら歴史館前(ペアシティ三原西館1階)

内容 小早川家の家紋やタコがデザインされた型絵染バックの制作

定員 各10人(申し込み先着順)

参加費 800円(小サイズ)、1,300円(大サイズ)

申し込み 10日(月)までに紅染色会(☎090・2294・9374)へ

築城450年

子どもたちに伝える発表会

29日(土)13時30分～15時30分

三原の将来を担う子どもたちに三原の歴史や文化、小早川隆景について紙芝居や劇で伝えます。

内容 紙芝居「三原市みはらしえぞ」、人形劇「浮城ものがたり」の公演など

ところ みはら歴史館(ペアシティ三原西館1階)

※希望者は直接、会場へ。

☎みはらまちづくり兔っ兎(☎0848・63・5575)



城下町みはら謎解き宝探しゲーム～三原城築城450年目の真実～

7月22日(土)～8月31日(木)

ところ J R三原駅周辺

内容 地図に書かれた暗号を解読し、町の中に隠れた宝箱を見つけ出す

申し込み先 みはらWE フェス事務局(☎080・6332・0048)



築城450年事業

公式ガイドブックVol.2を発行

配布場所 観光課(市役所本庁5階)、各支所、うきしろロビー

内容 7月～11月に開催されるイベント情報を掲載

☎築城450年事業推進担当室(☎0848・61・0450)





三原シティカレッジ(市民講座・夏休み特別企画) 7月からの開講分

申し込み 開講日の前日までに、郵送、ファクスまたはEメールで①講座名②郵便番号・住所③名前(ふりがな)④職業(学年)⑤電話番号を県立広島大学三原キャンパスへ
※電話での申し込みはできません。

講座名・内容	講師	とき	定員	ところ
■第1回海浜健康講座 ①海浜セラピー概論Ⅰ ②海浜セラピー概論Ⅱ ③海浜セラピー認定条件 ④ストレスチェック ⑤ロコモチェック ⑥海浜セラピー実践論 ⑦海浜セラピーモデル基地 ⑧安全管理	県立広島大学 名誉教授 大塚 彰さん 教授 金井秀作さん 教授 田中 聡さん 教授 沖 貞明さん	①～④7月1日(土) ⑤～⑧7月8日(土) 13時～16時30分	各30人 ※健康増進や海浜セラピーに関心のある人が対象。	県立広島大学三原キャンパス ※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関を利用してください。
■子どもたちへの地域での発達支援 ①地域ネットワークによる発達支援 ②三原市における療養施設の現状と課題 ③教育委員会・教育現場からの支援の現状と課題 ④家族に対する支援の現状と課題	県立広島大学 教授 林 優子さん 准教授 古山 千佳子さん 講師 吉岡和哉さん 助教 山西葉子さん	①7月7日(金) ②7月28日(金) ③8月25日(金) ④9月15日(金) 19時～20時30分	各100人 ※発達に課題のある子どもの支援に関わる保護者や医療・保健・福祉・教育関係者などが対象。	
■脳と身体のいきいきトレーニング～認知症予防講座～ ①運動しながら脳を鍛えよう ②アミューズメントで脳のアンチエイジング ③認知症と生活習慣病	県立広島大学 教授 原田俊英さん 教授 飯田忠行さん 助教 高宮尚美さん	7月15日(土) ①13時～14時 ②14時10分～15時10分 ③15時20分～16時20分	各30人 ※動きやすい服装で参加してください。	
■精神科・精神看護について ①精神疾患の基礎知識 ②精神科におけるメンタルヘルス・ストレス対策 ③精神科・精神看護の地域包括支援等について ④精神科・精神看護について	県立広島大学 准教授 井上 誠さん 助教 近藤 美也子さん ほか	①7月29日(土) ②8月5日(土) ③8月19日(土) ④9月2日(土) 10時～12時	各30人程度 ※中学生以上が対象。	
夏休み特別企画 ■高校生のためのプレマプレパ教室 ①命の誕生を学びましょう ②赤ちゃんについて学びましょう ③育児疑似体験をしましょう ④赤ちゃんって？育児って？触れ合い体験をしましょう	県立広島大学 准教授 日高陵好さん 助手 伊藤良子さん ほか	①～③7月22日(土) ④7月23日(日) 9時45分～12時10分	各15人 ※高校生が対象。 ※申し込みは7月19日(水)まで。 ※動きやすい服装で参加してください。	
夏休み特別企画 ■親子で参加！子どもとスリムラボ ①今の生活スタイルって太りやすいの？ ②子どもの太りすぎがナゼいけないの？ ③子どもといっしょに生活を考えてみよう！	県立広島大学 講師 吉岡和哉さん	①7月23日(日) ②8月6日(日) ③8月20日(日) 13時30分～15時	各3～10組 ※体型が気になる小学生と家族が対象。	
夏休み特別企画 ■オンリーワン工作～自由に楽しく作ろう～ ①作るものを考えよう ②作り始めよう ③続きを作ろう ④完成させよう	県立広島大学 講師 高木雅之さん	①7月27日(木) ②8月3日(木) ③8月10日(木) ④8月17日(木) 10時～12時	各30組 ※5歳児～小学6年生が対象。	

県立広島大学三原キャンパスツアー

大学と地域の交流を図るため、普段は見ることで見えない大学内の施設を巡るツアーを開催します。

とき 25日(火) 9時～12時

※食堂体験は13時まで。

内容 実習室などの見学、食堂体験(希望者)など

定員 40人(申し込み先着順)

参加費 無料

※食堂体験には200円が必要。

※免許証などの身分証明書をお持ちください。

申し込み 電話、ファクスまたはEメールで①名前②電話番号③勤務先(学校)④食堂体験の希望の有無を県立広島大学三原キャンパスへ

※食堂体験の申し込みは14日(金)まで。

県立広島大学三原キャンパス(〒723-0053 学園町1-1)
 ☎0848・60・1200 ☎0848・60・1134
 ✉mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp



市の財政状況をお知らせします

平成28年度一般会計

☎財政課 ☎0848・67・6028

予算の状況

平成28年度当初の一般会計予算額は467億6,500万円でしたが、6月豪雨災害復旧事業や新庁舎建設事業な

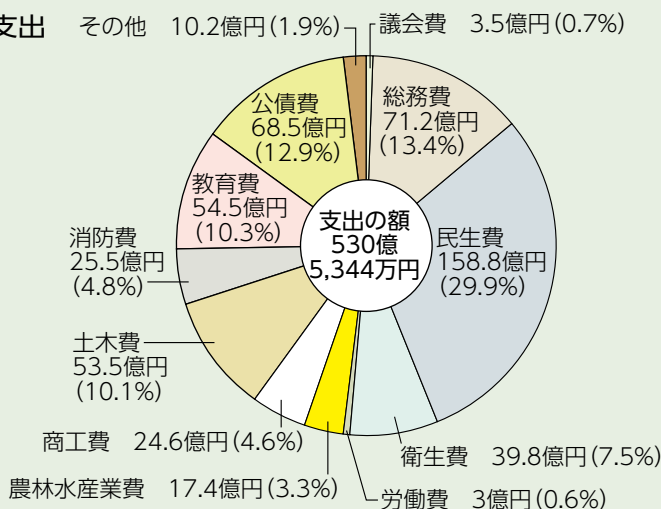
どの補正増や平成27年度からの繰越しによって、3月末時点の予算額は530億5,344万円になりました。

●収入

主な市税収入として、市民税(54.7億円)、固定資産税(67.3億円)、都市計画税(7.8億円)があります。

予算額(A)	うち市税収入	
	金額(B)	割合(B/A)
530億5,344万円	139億2,636万円	26.2%

●支出



最も大きな支出は、民生費(158億7,620万円)じゃ。主に保育所や放課後児童クラブなどの子育て支援、高齢者や障害者の福祉サービスに使われているぞ。

2番目に大きな支出の総務費は、新庁舎の建設などに使われておるぞ。



市債(借入金)と基金(貯金)の状況(平成29年3月31日現在)

市債のうち、臨時財政対策債(186.8億円)は返済する額を国が100%負担します。また、学校や道路を建設するための事業債(368億円)の返済額の約7割(約257億円)は国から支援措置があります。

市債現在高	基金現在高
554億7,880万円	120億4,742万円

●1世帯あたりに換算すると……

市債残高は
126万739円

基金残高は
27万3,774円

※平成29年3月末現在の市の世帯数44,005世帯から算出しています。

詳しい財政状況は、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、市ホームページで公開しています。

次回は、決算の状況についてお知らせします。

人権講演会を開催します

人権文化センターで人権講演会を開催します。

※各講演とも希望者は直接会場へ。

入場料無料

本郷会場:本郷人権文化センター(本郷北三丁目)

と き 4日(火)13時~15時
演 題 大久野島の毒ガス被害・加害の歴史
講 師 毒ガス島歴史研究所事務局長 山内正之さん
定 員 50人(先着順)
※講演前にオカリナ教室受講生の皆さんによる演奏があります。
☎本郷人権文化センター(☎0848・86・3333)

三原会場:人権文化センター(長谷一丁目)

と き 19日(水)19時~20時30分
演 題 中国電力の人権啓発の取り組みについて
講 師 中国電力株式会社人材活性化部門
マネージャー 政光勝典さん
定 員 100人(先着順)
☎人権文化センター(☎0848・66・1111)



国保だより

加入者みんなで支え合う国民健康保険

国民健康保険(国保)は職場の健康保険などに加入していない74歳までの人が、病気やけがをしたときに安心して医療などを受けるための制度です。

皆さんが納める国保税は、医療費や出産・死亡など保険給付の大切な財源となります。

●税率・課税限度額

今年度の国保税の税率と課税限度額は前年度から据え置き、表1のとおりとしました。

●軽減判定所得の基準を引き上げ

国保税の5割軽減は被保険者数に乘ずる金額を26万5千円から27万円に、2割軽減は被保険者数に乘ずる金額を48万円から49万円にそれぞれ改正し、軽減判定所得基準額を引き上げました。

●世帯主に納税通知書が届きます

今月中旬、世帯主に納税通知書が届きます。世帯に国保加入者がいれば、納税義務者は世帯主となります。納税通知書が届かない場合は市民税課に問い合わせてください。

第1期の納期限は今月31日(月)です。

表1 平成29年度の税率と課税限度額

	医療分	後期高齢者 支援分	介護分 40~64歳の人
①所得割 [前年中の所得に応じて計算]	7.0%	2.6%	2.7%
②資産割 [今年度の固定資産税額に応じて計算]	10.0%	1.0%	1.0%
③均等割額[加入者一人あたり]	23,600円	8,500円	9,500円
④平等割額[一世帯あたり]	23,200円	7,700円	6,600円
課税限度額	540,000円	190,000円	160,000円

※①～④の合計額が年間の国保税額となります。

※課税限度額とは税額の上限のことです。

●年金からの天引き(特別徴収)

国保加入者が全員65歳から74歳の世帯は、国保税が世帯主の年金から6回に分けて天引きされますが、天引きできない場合は納付書または口座振替による支払いになります。

●国保税の軽減制度

次の人は一定期間、税額が減額され、医療費の負担限度額が下がる場合があります。

対象 失業時の年齢が65歳未満で、交付された雇用保険受給資格者証の離職理由欄に「11・12・21・22・23・31・32・33・34」のいずれかが記載されている人

申請方法 雇用保険受給資格者証・保険証・対象者の個人番号カードまたは通知カード・印鑑を持って市民税課(市役所本庁2階)へ

●国保税の減免制度

次の人は国保税が減免されます。
対象 災害や65歳以上で事業の廃止による離職などで国保税の納付が困難な人

※詳しくは市民税課へ問い合わせください。

●納付が困難なときは相談を

やむを得ない事情などにより納付が困難な場合は、滞納のままにせず早めに税制収納課へ相談してください。

●更新手続きを忘れずに

現在交付している限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は今月末までです。新しい認定証が必要な人は、8月以降に保険医療課または各支所地域振興課で手続きしてください。

国民健康保険課(国民健康保険について)
☎0848・67・6050
市民税課(納税通知書・税額について)
☎0848・67・6031
税制収納課(納付について)
☎0848・67・6035

表2 8月以降の70歳以上の人の自己負担限度額

区 分		自己負担限度額(1カ月)	
		外来(個人ごと)	外来+入院(世帯単位)
市民税課税世帯	現役並み所得者	57,600円	80,100円+1% ※3 (4回目以降44,400円)
	一 般	14,000円 (年間上限144,000円)	57,600円 (4回目以降44,400円)
市民税非課税世帯	区分Ⅱ(※1)	8,000円	24,600円
	区分Ⅰ(※2)	8,000円	15,000円

- ※1 同一世帯の世帯主と国保被保険者全員が市民税非課税の場合。
 ※2 同一世帯の世帯主と国保被保険者全員が市民税非課税で、その世帯の各所得(年金所得は控除額を80万円として計算)の合計額が0円の場合。
 ※3 医療費が26万7千円を超えると、超えた額の1%を自己負担限度額に加算。

●70歳以上の人の高額療養費
 自己負担限度額が変わります
 8月から70歳以上の人の自己負担限度額を一部引き上げ、表2の太枠部分のとおりとします。

●新しい被保険者証が届きます
 今月下旬に新しい被保険者証(紫色)が届きます。8月1日から使用してください。

●市民税課税世帯の自己負担限度額を引き上げ
 8月から市民税課税世帯の自己負担限度額を一部引き上げ、表1の太枠部分のとおりとします。

●限度額適用・標準負担額減額認定証の申請・更新
 市民税非課税世帯の人が受診した場合、減額認定証を医療機関に提示すれば、食費や居住費、医療費の自己負担額が表1のとおり減額されます。

●対象 市民税非課税世帯の人
 手続き 被保険者証と印鑑を持って、保険医療課または各支所地域振興課へ
 ※手続きした月の初日から適用となります。
 ※今までに手続きし、今年度の市民税が非課税世帯の人は、8月からの減額認定証を被保険者証に同封して送付します。

後期高齢者医療だより

表1 受診した場合の自己負担限度額と食費・居住費

区 分		自己負担限度額(1カ月)		入 院	療養病床入院	
		外来(個人ごと)	外来+入院(世帯単位)	食費(1食)	食費(1食)	居住費(1日)
市民税課税世帯	現役並み所得者	57,600円	80,100円+1% (4回目以降44,400円)	360円 (来年4月から460円)	460円	320円(※3)
	一 般	14,000円 (年間上限14.4万円)	57,600円 (4回目以降44,400円)			
市民税非課税世帯	区分Ⅱ(※1)	8,000円	24,600円	210円 (長期入院該当160円)	210円	320円(※3)
	区分Ⅰ(※2)		15,000円	100円	130円 (老齢福祉年金受給者100円)	320円(※3) (老齢福祉年金受給者0円)

- ※1 同一世帯の世帯主全員が市民税非課税の場合。
 ※2 同一世帯の世帯主全員が市民税非課税で、その世帯の各所得(年金所得は控除額80万円として計算)の合計額が0円の場合。
 ※3 平成29年10月から370円になります。

●平成29年度の保険料

年間保険料は均等割額と所得割額の合計額です(表2)。年間保険料の限度額は57万円です。

●保険料の納付について

今月中旬に保険料額決定通知書(納付書)を送付します。納付は原則、年金からの天引きですが、天引きできない場合は納付書または口座振替による支払いになります。

年金からの天引きの人でも口座振替に変更できます。希望する人は税制収納課へ相談してください。

表2 平成29年度の年間保険料の算出方法

均等割額 44,795円	+	所得割額 (総所得額など-基礎控除33万円) ×所得割率8.97%	=	年間保険料 (限度額57万円)
-----------------	---	---	---	--------------------

●保険医療課 被保険者証・減額認定証について

0848・67・6056

市民税課(保険料について)

0848・67・6031

税制収納課(口座振替について)

0848・67・6034

第42回 三原やっさ祭り 8月11日(金)・12日(土)・13日(日)

ゴミへらし隊ボランティア

活動日時 8月11日(金)～13日(日)14時～23時
※2時間以上参加できる人に限ります。

ところ JR三原駅前
内容 ごみ分別回収の案内、リユースカップの回収など



※詳しくはゴミへらし隊エコレンジャーのホームページ(<http://ecoranger.jimdo.com/>)で確認してください。

ゴミへらし隊エコレンジャー

内容 祭りで発生するごみ減量のための企画・準備
※祭り当日までに2回程度の会合があります。
申し込み先 三原やっさ祭り実行委員会

前田航希さん(南小学校5年)が考案した
キャンペーンテーマ
とロゴマーク



やっさ花火フェスタ 有料観覧席

とき 8月13日(日)20時～20時45分

ところ 糸崎港岸壁(糸崎南二丁目)
座席数 100区画(申し込み先着順)

※1区画は180cm×180cm。

入場料 5,000円

申し込み 7月14日(金)(必着)までに往復はがきで
①住所②名前③年齢④電話番号を三原やっさ祭り
実行委員会へ



☎三原やっさ祭り実行委員会(商工会議所内〒723-8555皆実四丁目8番1号☎0848・62・6155)

人にやさしい祭り委員会の参加者

子どもから高齢者まで、障害の有無に関わらず祭りを楽しみたい人やボランティアを募集します。

とき ①8月12日(土)②8月11日(金)・12日(土)③8月11日(金)・12日(土)・13日(日)④8月13日(日)

内容 ①踊りへの参加②人にやさしい観覧席での踊り観覧
③イクちゃんルーム④人にやさしい観覧席での花火見物

参加費 ①700円②③④無料

※7月8日(土)・23日(日)13時～16時に研修・交流会を開催。

申し込み 7月15日(土)までに人にやさしい祭り委員会(ボランティア・市民活動サポートセンター内☎0848・67・9339
FAX0848・63・0599✉miharavs-c@m-shakyo.jp)へ

やっさ踊り教室

とき 木曜日18時～19時(初心者・子ども向け)、19時～20時(中級者以上向け)

ところ 中央公民館

※希望者は直接、会場へ。

内容 踊りの基本と応用、はやし言葉の指導など

講師 三原やっさ踊り振興協議会

☎観光課(☎0848・67・6014)

幸せの三原ぐるめサポーターメンバー募集

市では名物のタコ・地酒・おやつの3品目を「三原食」と総称して、全国に通用するブランドとして確立するため、情報発信やキャンペーンなどの取り組みを行なっています。この取り組みを一緒に盛り上げてくれるサポーターメンバーを募集しています。

内容 ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)での情報発信、広告出演、アンケート協力、意見交換など

申し込み 幸せの三原ぐるめのホームページ(<http://mihara-gourmet.jp/2017/03/07/ouen/>)から

☎観光課 ☎0848・67・6015

瀬戸内の海 幸 山の幸



幸せの三原ぐるめ

MIHARA GOURMET

第1講座

7月27日(木)
19時～20時30分



演 題
映画「やささだるマン」の撮影で考える地域発信

講 師
映画監督・脚本家
大森研一さん

紹 介
昭和50年愛媛県生まれ。テレビ朝日プロスタッフアワード:準グランプリ受賞を機に自身初の商業用長編映画「ライトノベルの楽しい書き方」(平成22年)の監督・脚本を手掛けて以降、「瀬戸内海賊物語」、「ポプラの秋」、「海すずめ」など映画を製作し続けている。
愛媛県・砥部焼観光大使、同県・伊達なうわじま観光大使、香川大学大学院非常勤講師、映画制作会社ウサギマル代表を務める。
現在、三原市を舞台にした映画「やささだるマン」を製作中。

第2講座

8月29日(火)
19時～20時30分



演 題
私の取材ノート～「その時歴史が動いた」の現場から～

講 師
元NHKアナウンサー
松平定知さん

紹 介
昭和19年東京生まれ。昭和44年にNHKへ入局し、「連想ゲーム」「日本語再発見」などの番組司会を経て、TVニュースを15年、「その時歴史が動いた」を9年、「NHKスペシャル」はキャスター・ナレーションを100本以上担当するなど、多くの番組に出演。
「放送文化基金賞」、「放送人グランプリ・特別賞」、「前島密賞」など多数の賞を受賞している。
現在は京都造形芸術大学教授を務める。

生涯学習課

0848・64・2137

販売場所 中央公民館、本郷生涯学習センター、久井コミュニティセンター、大和文化センター
※前売り券は全2講座分の通し券。
※当日券は開演時に空席がある場合のみ販売します。
申し込み 申込用紙(各販売場所に用意)と受講料を各販売場所へ

ところ リージョンプラザ 文化ホール
定員 400人(申し込み先着順)
受講料 前売り券1,000円(全2講座)、当日券600円(1講座)

平成29年度生涯学習市民講座

パブリックコメントを募集します(市民意見公募)

意見を募集する計画 三原市空家等対策計画

計画の概要 空家等対策の推進に関する特別措置法の趣旨を踏まえ、空家などに関する対策を総合的・計画的に推進するための計画

計画の公表と意見の提出期間 3日(月)～14日(金)

計画の公表、意見書の様式の設定場所 建築指導課(円一町庁舎1階)、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、各支所、市ホームページ

意見を提出できる人 市内在住・在勤・在学の人、市

内に空き家などを所有する個人・法人

意見の提出方法 持参、郵送、ファクス、Eメール

意見の提出先 建築指導課(〒723-0015円一町二丁目3番4号 ☎0848・67・6122 FAX0848・64・6057

✉kenchikushido@city.mihara.hiroshima.jp)、各支所

※意見に対する個別の回答は行いません。市ホームページなどで、提出された意見と市の考え方をまとめて公表します。

非常勤職員を募集

任用期間 平成29年8月1日～平成30年3月31日

対 象 応募資格を満たす人(年齢は不問)

選考方法 書類審査・面接

申し込み 7月14日(金)までに、履歴書と応募資格を証明する物の写しを各課へ

※業務内容など詳しくは各課・ホームページで確認してください。

職 種	報酬(月額)	勤務日・時間	主な業務内容 ★は自動車の運転を伴う。	応募資格	定員	申し込み・ 問い合わせ先
児童クラブ指導員	5,550円	週6日、 1日4時間50分	小学生の遊びや生活の指導など	①保育士や社会福祉士の資格、各種教諭免許などを持っている人②大学などで教育学や社会福祉学などを専修する学科を卒業した人③高卒以上で類似の業務経験が2年以上ある人	4人	子育て支援課 ☎0848・67・6045
母子・父子自立相談員	6,700円	週5日、 1日5時間50分	母子・父子家庭の自立支援など	業務に必要な識見のある人	1人	
介護認定調査員	8,630円	週5日、 1日5時間50分	介護認定申請者への訪問調査★	介護支援専門員、保健師、看護師、准看護師、理学・作業療法士、社会・介護福祉士、ヘルパー1級などの資格を持っている人	1人	高齢者福祉課 ☎0848・67・6240
保健指導員	9,990円	週4日、 1日6時間45分	保健福祉に関する指導・相談★	保健師または看護師の資格を持っている人	1人	保健福祉課 ☎0848・67・6061

2017沼田本郷夏まつり

7月22日(土) 15時30分～21時



▲夜空に打ち上がる花火とメイン会場

無料送迎バス 船木・北方・南方コミュニティセンターから送迎バスを運行します。
行き:各コミセン発 17時、18時
帰り:JR本郷駅発 21時20分、22時

☎2017沼田本郷夏まつり実行委員会
(本郷町観光協会内 ☎0848・86・5717
※月～金曜日 9時～12時。)

ところ 本郷支所周辺

内容 天保の大飢饉で亡くなった人を弔うために
始まった「二十三夜祭」から続く夏祭り

●ステージイベント

総合技術高校の吹奏楽、安芸本郷太鼓、地元小学校の甲冑セレモニー、隆景音頭の披露 など

●商店街でのイベント

やっさ踊り、みこし太鼓、臨空港都市ほんごう大音頭、武者行列、隆景フォトコンテスト など

●花火とジャズ演奏

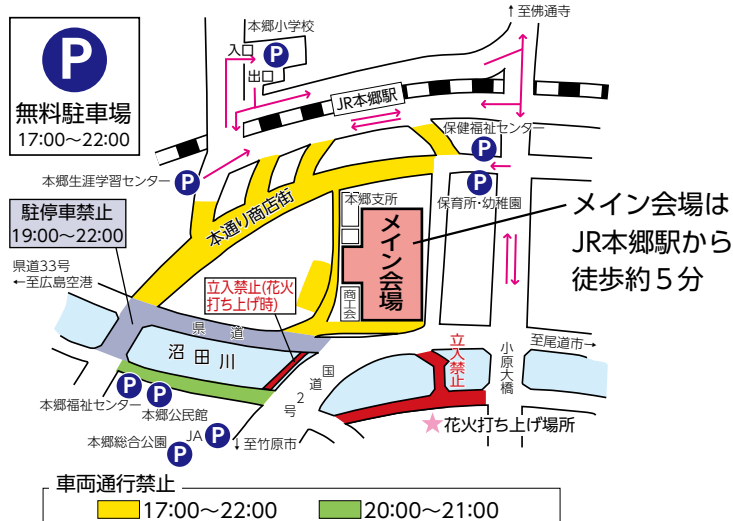
ジャズ演奏に併せた2017発の花火



▲やっさ踊り



▲武者行列



海の環境教室・エネルギー環境教室

海底観察とプランクトン採取 廃棄物を使って省エネ実験

30日(日) 9時～15時15分

ところ 集合:三原港

内容 ①練習船に乗船し、三原の海に生息するプランクトンを採取して環境を調べる②牛乳パックで蒸気船を作り、ろうそくの火で動かすことで、二酸化炭素の発生について学ぶ

対象 小学4～6年生

定員 30人程度(申し込み先着順)

用意する物 昼食、飲み物、筆記用具、500mlの牛乳パック

申し込み 20日(木) (必着)までに、郵送、ファクスまたはEメールで①住所②名前③学校名④学年⑤電話番号を生活環境課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6194 FAX 0848・67・6164 E seikatsuka.nkyo@city.mihara.hiroshima.jp)へ

親子水辺教室・ 本郷沼田川あゆまつり

8月6日(日)

ところ 沼田川河川敷(本郷町船木)

※駐車場があります。

●親子水辺教室(9時～11時)

内容 水辺に住む生き物を採取・観察し、確認した種類などから水質を調べる

対象 小・中学生

※小学1・2年生は保護者同伴。

定員 30組(申し込み先着順)

申し込み 7月21日(金) (消印有効)までに、郵送、ファクスまたはEメールで①住所②名前③学年④電話番号を生活環境課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6194 FAX 0848・67・6164 E seikatsuka.nkyo@city.mihara.hiroshima.jp)へ

●本郷沼田川あゆまつり(10時～15時)

内容 アユのつかみ捕り(有料)、塩焼きの販売 など
※希望者は直接、会場へ。

☎本郷沼田川漁業協同組合

(☎0848・86・6121 ※月・水・金曜日 9時～12時。)



リージョンプラザ

映画のつどい

9日(日)①10時30分～②14時～

東日本大震災 アニメ浪江町消防団物語 無念 特別劇場



映画の上映と消防職員による東日本大震災での活動報告を行います。

入場料 ①無料②300円
※①は上映中に避難訓練を実施します。

16日(日)①10時30分～②14時～

この世界の片隅に 家族劇場



入場料 1,200(1,000)円、3歳～高校生1,000(800)円、60歳以上1,100(1,000)円

※()内は割引券利用の料金。
※障害者手帳を提示した人は1,000円。

※年齢などを証明できる物の提示が必要です。

割引券設置場所 リージョンプラザ、ポポロ、中央図書館、中央公民館、各文化センター、フジグラン三原、うきしろロビー ほか

26日(水)①10時30分～②14時～③18時30分～

家族はつらいよ2 特別劇場



入場料 1,800(1,500)円、大学生1,500(1,300)円、3歳～高校生1,000(800)円、60歳以上1,100円、どちらかが50歳以上の夫婦2人で2,200円

※()内は割引券利用の料金。
※前売り券は1,100円。

※障害者手帳を提示した人は1,000円。

※年齢などを証明できる物の提示が必要です。

前売り券販売場所 リージョンプラザ、ポポロ、フジグラン三原、うきしろロビー

割引券設置場所 リージョンプラザ、ポポロ、中央図書館、中央公民館、各文化センター、フジグラン三原、うきしろロビー ほか

知ることから始めよう 障害者と雇用について

映画上映とパネルディスカッションで障害のある人の働き方について考えます

29日(土)10時30分～15時15分

みんなの学校 家族劇場



さとにきたらええやん 家族劇場



内 容

①映画上映「みんなの学校」(10時30分～)

②パネルディスカッション(12時15分～)

③映画上映「さとにきたらええやん」(13時30分～)

※②と③の間に約45分の休憩があります。会場で軽食の販売もあります。

入場料 500円、中学生以下無料

※障害者手帳を提示した人は無料。

販売場所 リージョンプラザ、ポポロ、うきしろロビー ほか

リージョンプラザ写真教室

15日(土)8時30分～

三原出身の写真家 川西正幸さんによる写真教室。続日本100名城に選ばれた三原城跡や尾道の景色、寺、町並みなどの撮影実習を行います。

ところ 集合: J R三原駅

対 象 中学生以上

定 員 25人(申し込み先着順)

参加費 6,000円、高校生以下5,000円

※テキスト・昼食代、交通費、保険料を含みます。

用意する物 デジタルカメラ、予備バッテリーなど

※スマートフォンでの参加はできません。

申し込み先 リージョンプラザ



▲川西正幸さん

リージョンプラザ ☎0848・64・7555

宇根山天文台

七夕観望会&ハーモニカ演奏会

8日(土) 18時～22時 ※演奏会は19時から。

内 容 織姫(ベガ)と彦星(アルタイル)や天の川、夏の星座などの観望。地元団体によるハーモニカ演奏会

入館料 310円、中高生210円、小学生100円、小学生未満無料

☎生涯学習課(☎0848・64・2137)、宇根山天文台(☎0847・32・7145※開館日のみ。)



青少年健全育成大会 「育てよう いきいき 三原っこ」・ 「社会を明るくする運動」・ 「減らそう犯罪」

8日(土) 14時～15時50分

入場料無料

ところ リージョンプラザ 文化ホール

●式典(14時～14時50分)

●記念講演会(14時50分～15時50分)

演 題 一步一步を大切に

講 師 RCCアナウンサー

横山雄二さん

☎生涯学習課(☎0848・64・2137)



▲横山雄二さん

読み語りと音楽の集い

8月5日(土) 9時30分～15時30分

世代を越えて、音楽やアートを通して平和や命の尊さを考えます。

ところ 中央公民館

●読み語りと音楽の集い(13時30分～15時30分)

内 容 平和の本の朗読、しの笛やオカリナの演奏など
※希望者は直接、会場へ。

●ワークショップ(9時30分～11時30分)

内 容 折り染め和紙の灯籠作り、マラカス作り

参加費 300円

用意する物 500mlのペットボトル 2本

申し込み 8月3日(木)までに生涯学習課(☎0848・64・2137)へ



▲折り染め和紙の灯籠

芸術文化センター ポポロ

オーケストラ・アンサンブル金沢 三原公演 井上道義×三浦文彰 ベートーベン

9月24日(日) 14時～

全席指定
入場券販売中

指揮者 井上道義が率いるオーケストラ・アンサンブル金沢とバイオリニスト 三浦文彰がベートーベンを奏でます。

予定曲 バイオリン協奏曲二長調op.61、交響曲第6番
へ長調「田園」op.68 ほか

入場料 S席6,000円、A席5,000円

※25歳以下は半額。年齢を証明できる物の提示が必要です。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン ほか



▲井上道義



▲三浦文彰



▲オーケストラ・アンサンブル金沢

三原シンフォニック・ウインド・アンサンブル第46回定期演奏会 ポポロ避難訓練

要入場整理券

8月20日(日) 14時～

入場料無料

三原シンフォニック・ウインド・アンサンブルの定期演奏会。コンサート中に地震発生を想定して避難訓練を行います。

予定曲 ボロディン／歌劇『イーゴリ公』より「ダツタン人の踊り」、ガーシュイン／パリのアメリカ人 ほか

※入場には整理券が必要です。配布は7月3日(月) 10時からポポロで(1人2枚まで)。



☎芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

三原消防まつり

15日(土)15時～17時

ところ 消防署、リージョンプラザ

内 容

▶体験コーナー:ポンプ車放水、ロープ渡りなど

▶学習コーナー:救急救命(AED)講習、消火器の取り扱いなど

▶ふれあいコーナー:防火サイコロ、記念写真撮影など

☎消防本部予防課(☎0848・64・5927)



三原駅前市民広場のイベント

1日(土)・2日(日)9時～ こっとう 骨董市&フリーマーケット

出店者の募集

出店料 1区画につき1,000円/日
申し込み 商工会議所へ

15日(土)8時～11時 軽トラ朝市

内 容 市内業者が生産・加工した農水産物の販売

出店者の募集

定 員 50店(申し込み先着順)
出店料 無料
申し込み 商工会議所へ

☎商工会議所(☎0848・62・6155)

すなみ海浜公園

無料駐車場 230 台

海水浴

7月8日(土)～8月31日(木)9時～17時

施 設 更衣室、シャワー など

幼児プール

7月8日(土)～8月31日(木)9時～17時

対 象 小学生以下の子と保護者

※おむつを着けている子の入場はご遠慮ください。

※幼児には必ず保護者が同伴してください。

施 設 水深50cm・70cmの幼児プール、水遊び場、噴水、更衣室、シャワー

潮祭

7月23日(日)13時～

●水上安全講習(13時～)

●救急救命講習(13時30分～)

参加機関 三原消防署

●スイカ割り、ビーチフラッグ
対決など(14時～)

対 象 小学生以下

☎三原観光協会(☎0848・67・5877)、すなみ海浜公園
管理棟(期間中☎0848・67・0277)



和霊石地蔵の地蔵祭り・講演会

22日(土)14時～22時

●地蔵祭り

と き 18時～22時

ところ 向田港(鷺浦町向田野浦)

内 容 飲食物の販売、カラオケ大会、地蔵踊りなど

●講演会

と き 14時～16時

ところ サギ・セミナー・
センター(鷺浦町向
田野浦)

演 題 和霊石地蔵に
ついて

講 師 大和郡山市教
育委員会 山川 均
さん

定 員 70人(申し込み先着順)

申し込み・問い合わせ先 事務局 山本さん(☎090・78
94・5545※月～金曜日10時～16時。)



土曜夜市

15日(土)17時～21時※少雨決行。

ところ 本郷支所周辺

内 容 飲食物の販売やゲームなど

☎本郷振興協同組合(三原臨空商工会内☎0848・86・2238)



三原半どん夜市

1日(土)、8日(土)、15日(土)

本町中央通り・本町一丁目・帝人通り商栄会

29日(土)宮沖商栄会

8月5日(土)浮城東通り商栄会

※いずれも18時～21時。

※雨天中止。

内 容 屋台での飲食物の販売、風船釣りなどのゲーム
など

☎三原商栄会連合会事
務局(商工会議所内
☎0848・62・6155)



生活情報 掲示板

献血に協力を

とき ①27日(木)9時30分～10時30分 ②27日(木)13時～16時 ③30日(日)10時～12時、13時～16時

ところ ①久井保健福祉センター ②三原赤十字病院 ③イオン三原店

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

テレビ番組「みはらゼンバース」 「M・H・A・L・O・V・E」を放中

放送日時 月曜日21時54分～22時
放送局 テレビ新広島

島(TSS)

内容 7人の地元タレントが三原のグルメや観光スポットを紹介



問い合わせ先 観光課(☎0848・67・6015)

国民年金保険料の 免除・納付猶予制度

経済的な理由などで納付が困難な場合は、一定の基準に基づいて保険料が免除・猶予されます。※基準を満たさなくても、失業や天災などの理由で免除される場合があります。

用意する物 年金手帳、印鑑

※失業の場合は離職票か雇用保険受給資格者証。

問い合わせ先 市民課(☎0848・67・6051)、三原年金事務所(☎0848・63・4111)

農薬の飛散防止を

農薬は飛散すると人や動物の健康を害したり、周囲の農作物を汚染したりする可能性があります。粒剤などの農薬の利用、風の少ないときの散布など飛散を防止するための対策をお願いします。

問い合わせ先 農林水産課(☎0848・67・6077)

住宅用火災警報器の設置を

全ての住宅に火災警報器の設置が義務付けられています。大切な家族の命、家を守るために

特定不妊治療の治療費を補助します

対象 4月以降に特定不妊治療を始めた次の全てに該当する夫婦

- ①広島県の不妊治療費助成を受けている
- ②法律上結婚しており、指定医療機関で治療を受けている
- ③治療開始時から市内に住民登録している
- ④治療開始時の妻の年齢が43歳未満である
- ⑤市税などを滞納していない

対象治療 指定医療機関で受けた特定不妊治療(対外受精、顕微授精)

助成額 治療1回につき上限15万円
※助成回数など詳しくは市ホームページで確認してください。

申し込み 申請書(提出先、市ホームページに用意)を保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

特定計量器(はかり)の 定期検査

とき 13日(木)①9時～12時 ②13時～14時30分

ところ ①三原農協久井出張所

②三原農協久井営農センター

対象 商店、工場、学校、病院、薬局、野菜・果物の出荷や小口貨物取扱などで、取引または証明にはかりを使用する人

※対象者には今月、案内を送付。※年度途中の購入などで検査対象が分からない人は問い合わせてください。

問い合わせ先 商工振興課(☎0848・67・6072)、県計量協会(☎082・255・7386)

食中毒を防ぎましょう

高温が続くと食品に細菌が発生しやすくなります。食品を購入するときは消費期限を確認する、購入後はすぐに冷蔵庫や冷凍庫で保存するなどして、食中毒を防ぎましょう。



問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)



も住宅用火災警報器を設置しましょう。取り付けが困難な人は相談してください。

問い合わせ先 消防本部予防課(☎0848・64・5927)

16日(日)～31日(月) 海の事故ゼロキャンペーン

プレジャーボートなどによる海の事故が多発しています。船舶間でコミュニケーションをとったり、出港前に船体を点検したりして事故を防ぎましょう。海難ゼロへのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先 尾道海上保安部
(☎0848・22・2109)

消費者団体訴訟制度の利用を

消費者団体訴訟制度とは内閣総理大臣に認定された消費者団体が、個人の代わりに事業者の不当な行為を訴えることのできる制度です。詳しくは消費者庁のホームページで確認してください。

問い合わせ先 消費生活センター
(☎0848・67・6410)

市の情報を発信中

市の公式フェイスブックでは市からのお知らせやイベント情報のほか、暮らしに役立つ情報などを画像とともに伝えています。

フェイスブックに登録している人は「いいね」を



押して応援してください。URLは「<https://www.facebook.com/city.mihara/>」です。

問い合わせ先 総務広報課(☎0848・67・6007)

催し

夕涼みコンサート

とき 29日(土)19時～20時
ところ 人権文化センター

内容 三原高校器楽部OB会による演奏

※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 人権文化センター(☎0848・66・1111)

みんなで乗ろうワンコインバス

実施期間 7月21日(金)～8月31日(木)

実施区間 芸陽バス・中国バス・

鞆鉄道が運行する市内の路線※広島空港行きのリムジンバスを除く。

対象 中学生以下

運賃 1乗車につき小学生以下50円、中学生100円

※中学生は学生証の提示が必要。

問い合わせ先 芸陽バス(株)(☎0848・62・6241)、(株)

中国バス(☎0848・953・

5391)、鞆鉄道(株)(☎08

48・85・0315)

市民ギャラリーの催し

●直美の部屋コンサート

～チェロとピアノの演奏～
とき 21日(金)14時～

●市民学芸員研究発表写真パネル展

「宮本常一の歩いた昭和の三原」

とき 7月28日(金)～8月2日(水)10時～17時(8月2日は16時まで)

問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

三原だるまを作ろう

とき 17日を除く月・木曜日13時～16時、土曜日10時～12時

ところ 三原だるま工房(港町二丁目)

内容 土台作り、面相描き

参加費 600円

申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

城下町ウォーク

とき 8日(土)・22日(土)10時30分～12時

ところ 集合：うきしろロビー

コース 三原城天主台跡・船入

櫓など希望する場所を案内

参加費 無料

※希望者は直接、集合場所へ。

問い合わせ先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

平和ポスター展

とき・ところ ①7月19日(水)～7月26日(水)・久井支所

②7月28日(金)～8月8日(火)・中央公民館③8月10日(木)～8月16日(水)・大和支

所④8月18日(金)～8月28日(月)・本郷生涯学習センター

⑤8月30日(水)～9月6日(水)・人権文化センター

※①③⑤8時30分～17時15分②9時～21時④9時～18時。

内容 広島・長崎の原爆写真、佐々木 禎子さんと折り鶴の

ポスターを展示

入場料 無料

問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)

行友 巖展

とき 28日(金)まで9時30分～19時(土日は18時15分まで)

※17日は休館。

ところ 中央図書館2階 ミニギャラリー

内容 佐木島にアトリエを構え、瀬戸内の風景などを描き続けた故・行友巖さんの作品を展示

入場料 無料

問い合わせ先 中央図書館(☎0848・62・3225)

野菜づくり講習会

とき・ところ 25日(火)・久井就業構造改善センター(久井支所東側)、26日(水)・本郷生涯学習センター

※いずれも13時30分～15時30分。

内容 秋冬野菜の栽培と管理

※希望者は直接、会場へ。



問い合わせ先 農林水産課(☎0848・67・6077)

募集

朝食のレシピ

内容 正しい食習慣や栄養バランスの取れた食生活を意識したオリジナルレシピ

対象 市内在住・在学の高校生

申し込み 9月4日(月)までに応募用紙(市ホームページに用意)を保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

入札参加資格審査の追加申請

内容 平成29・30年度の建設工事と測量・建設コンサルタン等業務の入札参加資格の追加申請

申請期間 3日(月)～7日(金)

申請場所 契約課(市役所本庁5階)

申請方法 電子申請か書面申請

※電子申請の添付書類の提出は14日(金)まで。

※詳しくは市ホームページで確認してください。

問い合わせ先 契約課(☎0848・67・6093)

認知症サポーター養成講座の受講生

とき 22日(土)10時～11時30分

ところ 中央公民館

内容 認知症の基礎知識の習得



講師 三原市南部地域包括支援センター三恵苑 認知症地域支援推進員 若林裕旨さん

定員 150人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

認知症やすらぎ支援員養成講座の受講生

とき 7月26日(水)・8月2日

(水)(全2回)

※いずれも14時～16時30分。

ところ 市民福祉会館5階

対象 認知症の高齢者の支援に関心がある人

申し込み先 社会福祉協議会(☎0848・63・0570)

市営住宅の入居者

受付期間 18日(火)～28日(金)

受付場所 建築課(円一町庁舎1階)

募集住宅 久井・大和地区の住宅、小西北住宅(高齢者向け)、本佐木住宅

※募集住宅など詳しくは、資料または市ホームページで確認してください。資料の配布は18日(火)から建築課・市民課または各支所で。

問い合わせ先 建築課(☎0848・67・6120)

臨時 児童クラブ指導員

任用期間 8月1日(火)～31日(木)

定員 3人程度

賃金(日額) 7,280円

勤務日・時間 週5日、1日7時間45分

業務内容 小学生の遊びや生活の指導など

申し込み 7月14日(金)までに子育て支援課(☎0848・67・6045)へ

航空学生

区分 ①海上自衛隊②航空自衛隊

受付期間 9月8日(金)まで

第1次試験日 9月18日(月)

受験資格 入隊月の1日現在、

①18～22歳②18～20歳の人

※詳しくは自衛隊ホームページで確認してください。

問い合わせ先 自衛隊尾道出張所(☎0848・22・6942)

市民音楽祭の出演団体

とき 12月9日(土)・10日(日)

10時～16時

ところ 芸術文化センターポポロ

応募資格 吹奏楽・合唱・合奏など市内で活動する4人以上の音楽団体

出演時間 10分以内

申し込み 7月21日(金)までに申込書(提出先、各支所に用意)を文化課(☎0848・64・9234)へ



男女共同参画社会づくり表彰の候補者

対象 男女共同参画社会を推進する個人・団体・事業者など

※自薦・他薦は問いません。

表彰件数 5件以内

申し込み 9月1日(金)までに応募用紙(提出先、市ホームページに用意)を人権推進課

(☎0848・67・6044)へ

生涯学習講座

各講座は申し込み先着順です。申し込み受け付けは3日(月)10時からです。

講座名	と き	対 象	定 員	参加費	申込期限	ところ・申し込み先
浴衣の簡単着付け	8日(土)10時～12時	中学生以上	20人	100円	7日(金)まで	本郷公民館 (☎0848・86・4811)
親子ふれあい陶芸教室 (全2回)	①7月17日(月)9時～12時 ②8月8日(火)13時30分～15時	小学3年生以上 と保護者	10組	1,400円	7月12日(水)まで	沼田東コミュニティセンター (☎0848・66・3179)
薬膳ランチセミナー 夏をのりきる食養生	18日(火)10時～13時	大人	18人	1,100円	11日(火)まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)
書いて贈って 楽しい遊書	18日(火)13時30分～15時30分		20人	500円	13日(木)まで	久井南コミュニティセンター (☎0847・32・6316)
ほぐしヨガと ヨガ・ニードラ	19日(水)13時30分～15時		30人	100円	14日(金)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
紙のステンドグラス ～ローズウインドー～	24日(月)10時～12時	小学生以上(小学生は保護者同伴)	16人	1,100円	20日(木)まで	宮浦コミュニティセンター (☎0848・62・7944)
やさしくストレッチ	24日(月)13時30分～15時	大人	20人	100円	14日(金)まで	幸崎コミュニティセンター (☎0848・69・0001)
サマー親子お話映画館	24日(月)13時30分～15時30分	5歳～小学6年生 と保護者	30組	無料	24日(月)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
ゆかた地で作ろうリラック スパンツ(全2回)	7月25日(火)・8月8日(火) 10時～12時	大人	16人	1,100円	7月21日(金)まで	くい文化センター (☎0847・32・7138)
光を織りなす ドイツの折り紙	27日(木)10時～11時30分	小学生以上 (小学1・2年生は保護者同伴)	20人	200円	25日(火)まで	中之町コミュニティセンター (☎0848・64・4099)
すまいる似顔絵講座	8月2日(水)13時30分～16時	小学5年生以上 (2人1組)	10組	200円	7月25日(火)まで	本郷生涯学習センター (☎0848・85・0701)
作ってみよう 懐かしの学校給食	8月5日(土)10時～13時	小学生以上 と保護者	6組	1,200円		本郷公民館 (☎0848・86・4811)

図書館アラカルト

休館日 中央図書館＝17日(月)
本郷・久井・大和図書館＝毎週火曜日、17日(月)

●夏休みを楽しむ本展

と き 7月20日(木)～8月20日(日)
ところ 中央・本郷・久井・大和図書館
内 容 夏休みにちなんだ図書の展示・貸し出し

中央図書館(☎0848・62・3225)

- ねむの木 おはなしのひろば
と き 1日(土)・15日(土)10時30分～11時30分
- 虹の会 絵本のよみかたり
と き 8日(土)14時～14時30分
- 虹の会 0歳からのよみかたり
と き 21日(金)10時30分～11時、11時15分～11時45分
- 虹の会 夏のおはなし会
と き 22日(土)14時～15時
※手話通訳があります。
- ぼけっといっぱいのおはなし会
と き 6日(木)11時～11時30分
- 読書会
と き 24日(月)13時30分～15時
内 容 課題本『広島へのさまざまな旅』(大江 健三郎/著)を読み解く

本郷図書館(☎0848・85・0703)

- こんぺいとう おはなし会
と き 27日(木)10時30分～11時

ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

- おはなし会
と き 7月4日(火)10時30分～11時、8日(土)・22日(土)14時～15時、8月1日(火)10時30分～11時

久井図書館(☎0847・32・7138)

- おはなし会
と き 22日(土)13時30分～14時

大和図書館(☎0847・33・1115)

- 絵本とおはなしの時間
と き 15日を除く土曜日10時30分～11時、16日(日)14時～14時30分

おすすめ本

『孤独という名の生き方』家田荘子/著



女優など数多くの職業に就き、現在は作家、僧侶として活躍する著者が、自身の半生を基に孤独の在り方を綴った1冊。



アルコール講演会

とき 29日(土)13時30分～15時30分
ところ 久井保健福祉センター
演題 「酒は百薬の長」のウソ？
 ホント？

講師 呉みどりケ丘
 病院精神科医師 小河弘幸さん



定員 100人(先着順)

問い合わせ先 久井保健福祉センター
 ☎0848・67・32・8551

1週間チャレンジ ラジオ体操&ウォーキング

とき 13日(木)～19日(水)7時～7時30分

ところ 宮浦公園

内容 ラジオ体操
とストレッチ、
ウォーキング(1km)



※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

運動機器の利用講習

とき 28日(金)14時～16時

ところ 本郷福祉センター2階

内容 安全で効果的に運動機器を利用するための講習



対象 要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の人

定員 10人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

パーキンソン病教室

とき 13日(木)13時30分～15時

ところ 尾道市立市民病院(尾道市新高山)

内容 パーキンソン病に伴う運動障害など

対象 パーキンソン病患者と家族

問い合わせ先 県東部保健所(☎0848・25・4641)

こころのなんでも相談

とき 27日(木)13時30分～15時30分

ところ 久井保健福祉センター

内容 精神科医師による相談

定員 2人(申し込み先着順)

申し込み 25日(火)までに久井保健福祉センター(☎084

7・32・8551)へ

精神保健福祉相談

とき 19日(水)13時30分～15時30分

ところ 県東部建設事務所三原支所(円一町二丁目)

内容 精神科医師による相談
相談料 無料

申し込み 14日(金)までに県東部保健所(☎0848・25・4

640)へ

男性の料理教室

とき 20日(木)10時～13時

ところ サン・シープラザ3階

対象 65歳以上で1人暮らし、または介護中の男性

定員 30人(申し込み先着順)

参加費 250円

用意する物

エプロン・三角巾



申し込み 13日(木)までに社会福祉協議会(☎0848・63・

0570)へ

アレルギー疾患相談

とき 18日(火)13時30分～15時30分

ところ 県東部保健所(尾道市古浜町)

内容 食物アレルギーや気管支ぜんそくなどについての相談

申し込み先 県東部保健所(☎0848・25・4641)

0848・25・4641)



県外での予防接種は 事前に申請を

県外の医療機関で定期予防接種を受ける場合は、事前に予防接種依頼書の申請をしてください。



●予防接種依頼書の申請

用意する物 母子健康手帳、印鑑
申請方法 接種を受ける10日前までに保健福祉課へ

●予防接種費用の補助

対象 接種時に市内に住民登録し、予防接種依頼書を事前に交付されている人

補助額 市の基準額と実費負担額のいずれか低い額

申請方法 領収書、予診票の写し、母子健康手帳、印鑑、振込先が分かる物を保健福祉課へ

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6234)

0848・67・6234)

母推さんと遊ぶう

●ベビーサロン

とき 20日(木)10時30分～11時40分

ところ サン・シープラザ4階

内容 母子保健推進委員によるふれあい遊びなど

対象 0歳児と保護者

用意する物 バスタオル

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

●ぴよぴよクラブ

とき 21日(金)9時40分～11時

ところ 久井保健福祉センター

内容 水遊び

対象 未就園児と保護者

用意する物 タオル

問い合わせ先 久井保健福祉センター(☎0848・32・8551)

離乳食教室

とき 14日(金)①10時～10時40分

②11時～11時40分

ところ サン・シープラザ3階

内容 離乳食の進め方、試食など

対象 ①4～6カ月児②7～10

カ月児の保護者

定員 各20人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申し込み 7日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・60

61)へ

子育て世代 包括支援センターすくすく

すくすくは子育て世代の悩みを解決する身近な相談窓口です。あなたの妊娠から出産・子育てまでをしつかりサポートします。



●母乳相談

とき 13日(木)・27日(木)

※いずれも10時～12時、13時～15時のうち1時間。

ところ サン・シープラザ3階

内容 産前・産後の乳房ケアの紹介、卒乳の相談

対象 出産前後の人

定員 各4人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申込期限 開催日の前日まで

●ハッピーランド

とき 13日(木)・25日(火)10時～12時、13時15分～14時45分

ところ サン・シープラザ4階

内容 子育ての相談、親子遊びの紹介など

対象 2歳までの子と保護者

※希望者は直接、会場へ。

●産後セルフケア教室

とき 8月3日(木)10時～12時

ところ サン・シープラザ4階

内容 母体のケア方法の紹介

対象 出産後5カ月までの人
定員 5人(申し込み先着順)
用意する物 母子健康手帳
申込期限 8月2日(水)まで

●子育て応援相談

とき 7月20日(木)・8月1日(火)

10時～12時、13時～14時30分

ところ サン・シープラザ3階

対象 乳幼児と保護者

申込期限 開催日の前日まで

申し込み問い合わせ先 子育て

て世代包括支援センター(城町一丁目2番1号サン・シープラザ3階 ☎0848・67・6217)

子育て支援センターでの相談

とき・ところ ①6日(木)・円

一保育所②13日(木)・愛育認定こども園③13日(木)・久井認定こども園④14日(金)・大和保健福祉センター⑤27日(木)・あみず認定こども園

※受け付けは①⑤10時～10時30分②③10時～11時④9時30分～11時。

内容 育児・栄養・歯科相談、身体測定、遊びの広場

用意する物 母子健康手帳

※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

祝日の小児科救急当番医院

とき 17日(月)9時～12時、14時～16時

ところ わきた小児科(宮浦六丁目) ☎0848・67・7999

ひとり親家庭などの医療費を助成します

対象 ひとり親家庭などで平成11年4月2日以降に生まれた子を養育し、同居の世帯員などの平成28年分の所得税が非課税の人

※現在受給している人には、通知を送付します。

用意する物 対象となる保護者と子どもの健康保険証

申し込み先 子育て支援課(☎0848・67・6045)または各支所

陸上教室の受講生を募集

とき 8月3日(木)～5日(土)

9時～11時30分

ところ やまみ三原市陸上競技場

内容 陸上競技の基礎を学ぶ

対象 小・中学生

受講料 300円

申し込み 7月20日(木)までに

やまみ三原運動公園(☎0848・66・3900)へ



こどもの内分泌疾患 講演会・交流会

とき 8月8日(火)14時～16時

ところ 県東部保健所(尾道市古浜町)

内容 講演会と医師を交えた意見交換会

講師 広島大学病院小児科医師 坂田園子さん

申し込み 8月1日(火)までに

難病対策センター(☎082・257・5072)へ

親子で作る やささお好み焼き教室

とき 8月3日(木)10時30分～13時

ところ サン・シープラザ3階

内容 たこ入りお好み焼き作り

対象 小学生と保護者

定員 12組(多数の場合は抽選)

用意する物 エプロン・三角巾・タオル

申し込み 7月27日(木)までに

保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

こんにちは

言語聴覚士です 子どもの言葉の発達



「わたしの子どもはまわりの子どもに比べて話し始めるのが遅い」と不安に感じていませんか。つい言葉を話すことばかりを気にしてしまいがちですが、子どもの言葉の発達には、言葉を聞いて理解する力やコミュニケーションをとる力も必要です。

これらの力は、保護者が子どもと一緒に遊んだり、物事を体験したりするときに言葉を掛けることで身に付けることができます。例えば、食べているときに「おいしいね」と言うと、子どもは「そうか、これが「おいしい」なんだ」と言葉とその意味を覚えていきます。

ゆったりとした口調で、簡単な言葉を使うと子どもに伝わりやすくなります。子どもと同じものを見て、気持ちに寄り添い、その気持ちを言葉に置き換えていくと良いでしょう。

子どもの言葉の発達は体の発達と同じように個人差があります。言葉の発達で気になることがあるときは、発達総合相談室(☎0848・67・6061)に相談してください。

三原市言語聴覚士 山下直美



みんながみんなを大切にできる社会へ③ 認め合い ともに歩もう

平成11年に「男女共同参画社会基本法」が施行され、翌年、国において策定された「男女共同参画基本計画」では、国、地方公共団体、国民それぞれが、男女共同参画社会の実現に向けて、連携を深めつつ努力していくことの重要性が示されました。

市としても、実質的な男女平等の実現に向けてさまざまな取り組みをしてきましたが、性別による固定的な役割分担意識が今もなお根強く残っているなど、家庭・地域における男女平等の実現には、まだまだ多くの課題が存在しています。

平成28年に行なった男女共同参画に関する市民意識調査でも、「夫は外で働き妻は家庭を守る」という質問に対して、賛成が38.6%、反対が41.6%という回答が寄せられており、性別による固定的な役割分担意識が解消されているとはいえない状況です。

同調査の「男性の子育て等への参加に必要なことは何か」という問いでは、60%以上の人が「夫婦や家族間でのコミュニケーション

をよくはかること」と答えています。性別による役割分担意識の解消のためには、その場、その時の状況をよく話し合い、お互いの気持ちをすり合わせていくことが大切であるということ、多くの人が気付いているのではないでしょうか。

男女がお互いの個性と能力を尊重し、協力し合いながら活躍できる男女共同参画社会を実現のために「認め合い ともに歩む」ことから始めましょう。（人権啓発広報編集委員会）



問い合わせ先

人権推進課 ☎0848・67・6044

人権標語

（中学2年生の作品）

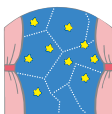
気づいてよ かげの私の さけび声

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館 ☎☎兼用0848・67・1123

実験教室

と き 28日(金)
10時30分～12時
内 容 夏の星空を
見るための実験
対 象 小学1～3年生
定 員 20人 参加費 300円



サイエンスショー

と き 27日(木)11時～11時45分
内 容 冷熱実験など
対 象 小・中学生
定 員 50人
※申し込み受け付けは
2日(日)から。



ママチャレンジ

と き 13日(木)10時～12時
ところ 市民福祉会館2階
内 容 樹脂を使ったアクセサリー
作り
対 象 子育て中の保護者
定 員 15人
参加費 500円
※託児有り。

陶芸教室

と き 16日(日)10時30分～12時
内 容 土鈴作り
対 象 5歳児以上
(未就学児は保護者同伴)
定 員 30人
参加費 400円
用意する物 新聞紙

動物ふれあいひろば

と き 8月3日(木)
10時30分～12時
内 容 犬や猫などの
動物との触れ合い
対 象 4歳児～小学4年生
(未就学児は保護者同伴)
定 員 30人



自由創作

と き 30日(日)10時30分～12時
内 容 ドリームキャッチャー
(魔よけのお守り)作り
対 象 小学生以上
定 員 20人
参加費 500円



※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは1日(土)からです。
※開館時間は10時～18時です。月曜日は休館日です。

くらしの無料相談窓口

相談日などは変更する場合があります。事前に確認してください。

	相談の種類	と き	と こ ろ	申し込み・問い合わせ先		
法 律 ・ 生 活	弁護士法律相談	21日(金)※要予約。受け付けは5日(水) 8時30分から。	13時～16時	中央公民館 生活環境課 (☎0848・67・6178)		
		12日(水)・26日(水)※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部 (尾道市新浜) 広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)		
	マンション管理士による相談	9日(日)	13時30分～16時30分	リージョンプラザ南館 広島県マンション管理士会 (☎082・248・0110)		
	司法書士法律相談	祝日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)		
	法的トラブルの解決法・窓口の案内	祝日を除く月～金曜日	9時～16時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)		
	消費生活相談	祝日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁5階 ※電話相談も可。	消費生活センター (☎0848・67・6410)	
	消費生活巡回相談	7日を除く金曜日 ※要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所		
	自立サポート相談	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ4階	自立相談支援センターみはら (☎0848・67・4568)	
	成年後見専門相談	13日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3階	障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)	
	障害者なんでも相談	19日(水)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター		
		26日(水)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター		
		7日(金)※要予約。		大和保健福祉センター		
	交通事故・民事・家事相談	祝日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)	電話相談 県東部地域県民相談室(☎084・931・5522)	
			9時15分～16時	電話相談 県東部地域県民相談室(☎084・931・5522)		
	暴力団関係相談	祝日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)		
	登記相談	19日(水)	13時～16時	市役所本庁1階 登記証明コーナー	広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)	
	不動産相談	7日(金)・21日(金)	10時～15時	サン・シープラザ4階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)	
	戦没者遺族相談	6日(木)・20日(木)	13時～16時	サン・シープラザ3階		
	行政相談	10日(月)				
	心配ごと相談	金曜日	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)	
		12日(水)・26日(水)		本郷福祉センター	(☎0848・86・3607)	
		5日(水)・19日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター	(☎0847・32・7101)	
		21日(金)		大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)	
		7日(金)		大和保健福祉センター	(☎0847・34・1214)	
	若者向け就職相談	19日(水)	10時～12時	ハローワーク三原	ふくやま地域若者サポートステーション (☎084・959・2348)	
教 育 ・ 子 育 て	学校生活・勉強などの悩み相談	祝日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ2階 ※電話相談も可。	三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)	
	学校生活の悩み・体罰などの相談	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は留守番電話で対応。		
	療育・教育相談	3日(月)・24日(月)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)	
	児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 保健福祉課(☎0848・67・6088)		
	家庭児童相談	祝日を除く月～金曜日 ※12日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)	
健康	認知症相談	火・木曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・553・5353)		
人 権	人権相談	祝日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁4階	人権推進課 (☎0848・67・6044)	
		火・水・金曜日		サン・シープラザ3・4階		
		13日(木)	13時～16時	人権文化センター	(☎0848・66・1111)	
		祝日を除く月～金曜日	10時～16時	本郷人権文化センター	(☎0848・86・3333)	
				大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)	
				電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)		
	女性相談	祝日を除く月～金曜日	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	女性相談室 (☎0848・61・0122)	
	女性の人権相談		8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)	電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)	
	子どもの人権相談			電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)		
	水防・災害対策本部専用電話		(☎0848・67・6868☎0848・67・6164)			



▲コイの泳ぐ堀や城跡、城下町の風景などを後世に残そうという取り組みで、大和町産のニシキゴイが堀に放流されました(5/27 鯉の城下町事業「鯉の放流」三原城天主台堀)



▲「のこぎりを使うのって難しい」。木を切る大変さを体感しました(6/4 ひろしま「山の日」県民の集い 中央森林公園)



▲市マスコットキャラクター やっさだるマンとご当地キャラ ふなっしーの共演。会場は歓声に沸きました(5/27・28 第26回三原さつき祭り 芸術文化センター ポポロ・宮浦公園周辺)



▲フランス料理作りに挑戦。盛り付けも美しく(6/13 やさしいフランス料理 神田公民館)



▲三原城で65年の生涯に幕を閉じた小早川隆景公。命日には多くの人々が隆景公の墓がある米山寺を参拝しました(6/12 小早川隆景公法要 米山寺(沼田東町納所))



▲久井町で田を拓き、仁徳あふれる政治で農民から慕われた武将 末近信賀公。その生涯を歌詞にした末近節に合わせた踊りで信賀公をしのびました(5/28 羽倉城主 末近信賀公435年祭 JA三原久井中央支店)



若者 × 情熱

ミハラのチカラ

STORY 16

デフバレーで世界の頂点をめざす

医師 狩野拓也さん
かのうたくや

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに関心が高まる中、もう一つのオリンピックが今月18日からトルコで開催されます。耳の不自由な人たちによるスポーツの祭典デフリンピック。そのデフバレーボール競技に狩野拓也さんが日本代表チームのメンバーとして出場します。

デフバレーとは耳の不自由な人で競技するバレー。コートやルールなどは一般のバレーと同じですが、試合中に補聴器は装着できません。

生まれつき両耳の聴力が弱く、補聴器を着けている狩野さん。中学生の時にバレーを始めました。「仲間の合図の音が聴き取れない」などの苦労も



高いジャンプ力を生かし、巧みにボールを打ち分けます

あったそうですが、ボールを高い打点から打ち込めるジャンプ力と広角に打ち分けられる技術力を武器に逆境を跳ね返し、アタッカーとして活躍。



進学した高知県の大学のバレー部に所属している時には高知県選抜チームのメンバーとして国民体育大会への出場も果たしました。

この活躍はデフバレー男子日本代表の監督の目に留まり、大学4年生の時に合宿に参加。日本代表の座を獲得し、チームの主将にも抜擢されました。デフバレーは「アイコンタクトや身振りで意思の疎通を図らなければならないのが難しさであり、魅力でもある」と狩野さんは言います。

バレーに取り組む一方で、勉学に励み、大学は医学部に進学。「障害のある人は支えてもらってばかりというイメージ

から、人の命を助けられる医師になって恩返しをしたかった」とその理由を話します。在学中は13時間の実習の後、練習という日々もありましたが、「どちら自分が見たいことをしていたので大変だとは思わなかった」と笑顔で振り返ります。これらの努力が実を結び、今年3月、デフリンピックへの出場権と医師国家資格の合格を手に入れました。現在は市内の病院で研修医として現場に立ちながら、大会に向けて練習している狩野さん。「デフリンピックで結果を残したい」と世界の頂点をめざします。

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

源流の里

もりひらやすのり

撮影エピソード

撮影者 森平康則さん

大和町から福山市までを流れる芦田川。その源流が大和町蔵宗にあります。静かな山の中で、心がすがすがしくなります。



●撮影年月 平成29年4月
●撮影場所 大和町蔵宗

写真・絵を募集しています

テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

応募資格 市内在住・在勤・在学の人
選考 総務広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 somukoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

小早川隆景

ものがたり ④



三原城を築城し、現在の三原市の礎を築いた小早川隆景。広報みはら最終ページでは「小早川隆景ものがたり」を連載し、みなさんと一緒に隆景の生涯をたどります。

隆景の2人の兄、隆元と元春

安芸国(現在の広島県西部)の一部を治めていた毛利元就とその妻・妙玖の間に生まれた隆景には、10歳違いの兄・隆元と3歳違いの兄・元春がいました。

元就は毛利家の発展には有力な領主と関係を築いておく必要があると考え、妻の実家であり、山陰地方に勢力のあった吉川家へ次男・元春を、瀬戸内を治めていた小早川家に三男・隆景を養子に出しました。

隆元は真面目で温厚な人柄で内政・財務能力に長けており、元春は勇猛な性格で、元就が「戦においては元春には及ばぬ」と絶賛するほどの軍事的才能に優れていたといわれています。

三子教訓状

60歳になった元就は、弘治3(1557)年11月25日、隆元・元春・隆景の3人の息子に手紙を送りました。これは「三子教訓状」と呼ばれています。

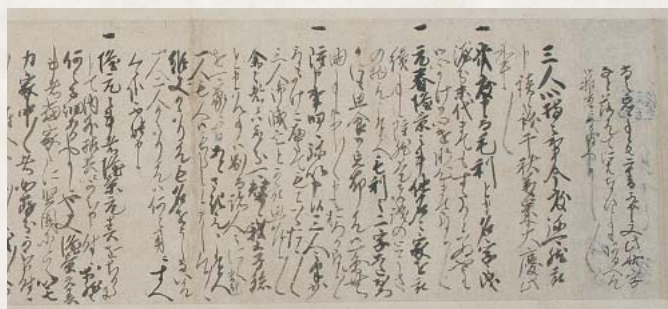
一、元春と隆景は他家を相続しているが毛利を忘れることがあってはならない
一、3人の間に少しでも隔たりがあれば3人とも滅亡するだろう

一、隆元は元春・隆景と意見の食い違いがあっても我慢し、元春・隆景は兄の言うことに従うこと

一、孫の代までも、この教訓を忘れないでほしい。そうすれば、毛利・吉川・小早川の

3家は数代を保つことができるだろう

などの内容が書かれています。



▲三子教訓状(毛利博物館蔵)

名字に川が使われていることから「毛利河川体制」と呼ばれています。

元就は息を引き取る際に3人の息子を集め、「一本の矢はたやすく折れるが、束ねた矢は折れない」と教えたという三矢の訓の話は、後世に三子教訓状に込められた思いを分かりやすく整理したものと考えられます。

みはら歴史館では三子教訓状の複製や現代語訳を展示し

ています。元就の筆跡を身近に感じてみてください。

参考文献
『三原市史 第二巻 通史編』昭和52年
三原市役所 編集兼発行
『ガイドブック 毛利元就』平成28年
(社)安芸高田市観光協会発行
『歴史群像 4月号』平成6年 学習研究社発行



文化課
0848・64・9234

三原市の人口(5月31日現在)
※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

世帯数	44,067 世帯 (-76)
人口	96,291 人 (-1,128)
男	46,151 人 (-507)
女	50,140 人 (-621)

人口移動の詳細については
広島県 人口移動 月報 で
検索

税などの納期(普通徴収)

○固定資産税・都市計画税(第2期)
○国民健康保険税(第1期)
○介護保険料(第1期)
○後期高齢者医療保険料(第1期)
納期限 7月31日(月)
夜間収納窓口(19時まで)
毎週木曜日

航空機の騒音測定結果(5月分)(Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=50.4
▶本郷局(本郷町船木川西上)=53.5

若者×情熱のコーナーの取材で初めてデフリンピックを知りました。聴覚障害は他の障害に比べて身体能力への影響が少ないなどの理由で、パラスピックへの出場が認められていないことから始まったそうです。合図だけでなく、気合いを入れる掛け声もない状態でのプレー。そんな中でも良いプレーが出来るように呼吸が合うまで練習していると狩野さんは話していました。逆境を跳ね返してきた狩野さん。世界へ挑戦する狩野さんへ皆さんからもエールをお願いします(Y)

あ・と・が・き